

スマート農業のためのドローン開発に関するCIT-SIT gPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年02月18日 ～2025年02月25日	インド	チェンナイ工科大学	機械工学専攻、 機械工学科、 機械機能工学科 学部2年生、4年生、 修士1年生	(芝浦工業大学) 学生4名、 学生バイト1名、 教員1名 (チェンナイ工科大学) 学生15名、 学生バイト2名、 教員3名	RAJAGOPALAN UMAM AHESWARI (先進国際課程)



SIT-CITDroneTeamGroup

機械工学科の学生と機械工学専攻の学生が、インドのチェンナイ工科大学の学生と1週間のgPBLに初めて参加しました。計4名の学生と1名のTAが参加した。学生たちは、喜界町と喜界町の出身である。学生たちは、ファーストモデルのドローンや飛行可能なQuatraptorドローンを製作し、ハンズオンを通じてドローンの原理を理解した。彼らは本当に興奮していた。環境その他の要因は依然として厳しいが、学生たちはこのGPBLを開催することで重要な学習体験をした。研究所はとても親切で、学生たちは文化ツアーの一環として世界遺産のママラプラムを訪れることもできた。また、イニダンの音楽やダンスを聴くこともできた。全体として、生徒たちはGPBLを非常に楽しみ、全員がドローン・プロジェクトに興味を持ち、SITでも挑戦したいと思うようになった。



CIT_SITFinalGroup



StudentsCIT_SITGroup



AtMamallapuramCulturalTour



WelcometoCIT2



StudentsBuildingDrone



StudentsDesigningDrone